

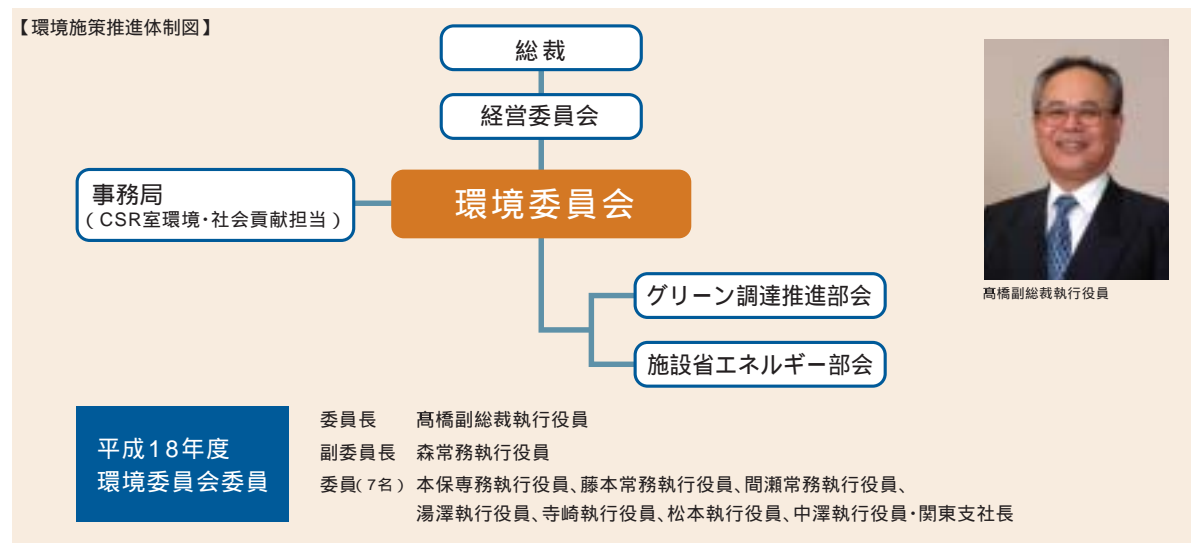
計画の推進

環境中期計画 3年間の到達目標

公社では、環境中期計画を具体的に推進していくため、年度ごとに具体的な施策を盛り込んだ公社全体の「環境行動計画」を策定しています。着実に推進するため、本社環境委員会において、毎年その進捗状況を点検・見直しを行っています。

平成18年度 環境行動計画の概要

「郵政公社版環境マネジメントシステム」を活用した環境行動計画を全国の郵便局において、推進していきます。本社環境委員会では、公社全体の環境行動計画の進捗状況について「環境関連施策データ把握システム」を活用し、確認します。



平成18年度 環境委員会の開催状況

第1回 開催日:平成18年4月21日(金)

議事案件:

- (1) 平成18年度環境啓発の取り組み 環境月間(6月)施策
- (2) ISO14001パイロット郵便局(27局)の取り組みなど
- (3) 「環境関連施策データ把握システム」の運用開始
- (4) 平成18年度における環境物品等の調達
の推進を図るための方針について
- (5) 平成18年度環境委員会スケジュール

第2回 開催日:平成18年8月3日(木)

議事案件:

- (1) 「平成17年度環境行動計画」の総括
- (2) 「環境報告書2006」の発行
- (3) ISO14001パイロット郵便局のシステム運用
- (4) 「環境関連施策データ把握システム」の拡充対応
- (5) 平成18年度「環境月間」の取組
- (6) 平成18年度夏季省エネルギーの取り組みなど
- (7) 平成17年度本社社屋の省エネルギー状況
- (8) 平成17年度環境物品等の調達実績について

第3回 開催日:平成18年12月15日(金)

議事案件:

- (1) 「平成18年度環境行動計画」の上半期総括
- (2) 環境会計導入に向けた検討状況
- (3) ISO14001認証取得への取り組み
- (4) 特定輸送事業者としての取り組み
- (5) 検針票に使用料金記載が無い郵便局の
環境関連施策データ把握システム入力
- (6) 廃棄物の適正管理

第4回 開催日:平成19年3月20日(火)

議事案件:

- ISO14001認証の新たな事業会社への継承

計画の推進 評価一覧表

分野	日本郵政公社 環境中期計画 (平成16年度～平成18年度)	平成18年度 環境行動計画の総括	平成18年度
		施策	評価
1. 年度環境 行動計画	本計画を具体的に 推進していくため、 当該年度の 具体的施策を盛り込んだ 公社全体の 「環境行動計画」 を毎年度策定	郵便局における 「郵政公社版環境マネジメントシステム」を 活用した環境行動計画の推進	😊 P35へ
2. 進捗管理	本計画を着実に 推進するため、 本社環境委員会において、 毎年その進捗状況を 点検・見直し	公社全体の環境行動計画の進捗状況について、 「環境関連施策データ把握システム」を 活用し確認、本社環境委員会において点検	😊 P33へ

たいへんよくできました よくできました もう1歩! がんばれ

結果とまとめ

- ・環境行動計画をより具体的な取り組みとして展開させるために、「郵政公社版環境マネジメントシステム」を一部見直し、推進体制の構築および役割分担の明確化など取り組み体制の充実をはかりました。
- ・環境行動計画の進捗管理については、平成18年4月から全国運用を開始した「環境関連施策データ把握システム」を活用しました。
上半期(4月～9月)、通年(4月～翌年3月)の節目の時期には、各支社において未入力局に対して粘り強く督促や指導を続け、入力率を引き上げました。その結果、昨年度より2か月程度早い集計結果を出すことができました。